



国際ロータリー第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

御殿場 ロータリークラブ 週報

第2620回 例会プログラム

- 例会場 / 東山荘講堂
- 開会点鐘 / 12:30
- ローターソング / 心をあわせて
- 内容 / 建具業界について
御殿場建具家具協同組合
理事長 渋谷 一君

会員慶事

- 会員誕生日 / 11月28日 林 準君
12月1日 小野寛幸君
- 夫人誕生日 / 11月26日 山崎伊久雄君 ご夫人 久子様
11月29日 長島和彦君 ご夫人 亜希子様
- 結婚記念日 / 11月26日 長田富夫君 枝津子様 ご夫妻

会長挨拶

白井良太



先週はガバナーの公式訪問でした。皆様のご協力ありがとうございました。

例会後にガバナーとのミーティングが1時間30分ほどありまして、その中で、御殿場クラブには女性のメンバーがいないことが残念という話題となりました。日本を代表する東京RCも以前は女性が不在でしたが、オリンピックでゴルフの競技会場に決まった霞が関カンツリー倶楽部がメンバーに女性の入会を認めた影響からか、東京RCも現在では数人の女性メンバーが在籍しているということです。我がクラブでもアンケート結果では「反対12%」、「こだわらない86%」となっており、そろそろ考えなくてはいけないのかと思いました。

その他の話題として、御殿場クラブからガバナーを出

してほしいとのこととして、会長経験者でなくても将来を見据えてガバナー候補者を育成してほしいということでした。志田ガバナーの考え方は、小さなクラブでもガバナーを受け入れられるように地区としての恒久的なガバナー事務局が必要で、その人材を恒久的に雇い入れることができれば、どのクラブでもガバナーを受けることができるようになると思うとのことでした。伊東のクラブは数年かけて未だに会長経験者でない人を育ててガバナーを引き受ける準備をしているそうです。

また、志田ガバナーはロータリーの職業奉仕の考え方が変わってしまっているのではないかと危惧していました。以前、あるクラブの例会で企業訪問があった際、その後飲み会になってしまったそうです。本来の、ロータリアンとして自分の商売を通じて職業奉仕を行うことが忘れられてきていると言っていました。

最後に地区大会について、日本の地区大会はある意味儀礼的な感じがしますが、欧米諸国ではお祭りの要素が多く楽しい場所になっているということで、今年の地区大会はそうに行いたいとのことでした。



★2020年12月 御殿場RC例会プログラム★

月 日	時 間	会 場	内 容	担当者及び卓話者
12/3 (2621回)	12:25	東山荘講堂	年次総会	全 員
	12:30		熊本避難所支援活動に参加して	YMCA東山荘 遠藤 舞様
12/10 (2622回)	12:30	東山荘講堂	第2回クラブ協議会	全 員
12/17 (2623回)	12:30	東山荘講堂	クリスマス会	親睦活動委員会
12/24 (2624回)	12:30	東山荘講堂	上半期を顧みて	会長・幹事・SAA
12/31	特 別 休 会			



ROTARY OPENS
OPPORTUNITIES

ロータリーは機会の扉を開く

次 回
12月3日の
例 会

- ★東山荘講堂
- ★12:25 年次総会 全員
- ★12:30 熊本避難所支援活動に参加して
YMCA東山荘 遠藤 舞様



ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団委員会委員長
鈴木 栄一 君

11月は「ロータリー財団月間」です。この月間はクラブがロータリー財団（以下「財団」という）のプログラムを理解・推進する特別な月間です。

国際ロータリーと財団は別々の組織として存在していますが、その目的は一体であり、切っても切れない存在と言えます。

財団は1917年に提案があり、1928年から同名に改称され今日に至っています。

また、財団は“世界で良いことをする”ために、資金を集め、活動の方向性を国際ロータリーの目的に向かって指導するためにあります。なお、奉仕活動のための資金はすべてロータリアンの寄付で賄われています。寄付には、その内容・用途に応じ「年次基金」、「恒久基金」、「使途指定寄付」の三つがあり、その他に「ロータリーカード」の加入推進があります。

財団は国際ロータリーを前進させる原動力であり、その原動力は私達の寄付そのものです。皆様のご協力をお願いします。

今回のコロナ禍により、国際大会をはじめ、第2620地区でもイベントや各委員会のセミナーのほとんどが中止や延期になってしまいました。また、各クラブも例会を含め大きな影響を受けています。しかし、財団のセミナーだけは本年7月19日に開催されました。コロナ禍の中でも、財団の寄付だけは中止も延期もありません。引き続き皆様の寄付をお願いします。

最後に、私の今の心境を申しますと、【コロナ禍も財団寄付は待ったなし】。

以上、よろしくお願いいたします。

11/19の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
55名	51名	47名	92.16%	100%

欠席者(4名)

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



会員増強について

会員増強委員長
豊山 篤 君

本年度の第2620地区の会員増強目標は純増3.5%です。御殿場ロータリークラブに置き換えますと、約2名となります。純増なので、退会者があればその分必要増強会員数は多くなりますが、御殿場の場合もここ最近の会員数の変遷を考えると3名以上の増強目標となるかと思います。

但し、これはあくまでも数字だけの問題であり、大切なのは、当たり前ですがその内容です。如何にふさわしい会員候補者を発掘し入会に結びつけていくか。それが増強活動の一番の目標だと思います。さらに大切なことは、如何に多くの会員の協力を得られるかです。増強活動はクラブ全体の問題であると思いますので、会員皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

私は、昨年度からのビジョン策定プロジェクトで多様性のテーマに関わりました。クラブの多様性を考える時、多くの部分で増強活動に結びついていきます。但し理想の多様性を求めた増強活動を目標としながらも、現実には限られた条件の中で最大限の活動をしていかなければなりません。しかも今現在、コロナ禍の中で厳しい世の中です。しっかりと腰を据えて増強活動を進めていきたいと思っています。



司会
長田 崇君



出席報告
菅沼良将君



皆出席
鈴木栄一 君



会員誕生日
鈴木栄一君
(喜寿を迎えられました)



会員誕生日
勝又博文君